

連結財務データ

	単位	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
受注高	百万円	154,582	146,216	144,684	138,103	158,181	163,843	180,957	204,607	203,520	231,844	219,807	201,448
サービス商品群	百万円	53,147	57,490	57,935	56,291	63,736	71,220	79,658	88,855	89,408	103,940	101,220	103,677
前年度比	%	4.8	8.2	0.8	△ 2.8	13.2	11.7	11.8	11.5	0.6	16.3	△ 2.6	2.4
構成比	%	34.4	39.3	40.0	40.8	40.3	43.5	44.0	43.4	43.9	44.8	46.0	51.5
受注残高	百万円	51,316	55,104	58,259	56,192	58,423	68,920	75,052	93,517	94,915	139,160	149,066	145,388
売上高	百万円	154,869	142,427	141,529	140,170	153,124	153,346	174,825	186,353	202,122	188,520	209,680	205,127
前年度比	%	△ 1.8	△ 8.0	△ 0.6	△ 1.0	9.2	0.1	14.0	6.6	8.5	△ 6.7	11.2	△ 2.2
CAGR*1 (3年間)	%	7.6	2.9	△ 3.5	△ 3.3	2.4	2.7	7.6	6.8	9.6	2.5	4.0	0.5
サービス商品群	百万円	50,350	53,763	54,545	56,139	59,611	63,237	74,416	79,768	85,293	83,908	94,776	100,642
前年度比	%	3.6	6.8	1.5	2.9	6.2	6.1	17.7	7.2	6.9	△ 1.6	13.0	6.2
構成比	%	32.5	37.7	38.5	40.1	38.9	41.2	42.6	42.8	42.2	44.5	45.2	49.1
売上総利益	百万円	36,266	31,699	31,916	29,015	34,843	36,515	43,206	48,953	55,913	51,786	50,367	52,555
売上高総利益率	%	23.4	22.3	22.6	20.7	22.8	23.8	24.7	26.3	27.7	27.5	24.0	25.6
販売費及び一般管理費	百万円	27,814	28,556	28,157	27,391	29,475	29,590	31,397	32,453	36,239	34,995	29,731	33,022
売上高販売管理費率	%	18.0	20.0	19.9	19.5	19.2	19.3	18.0	17.4	17.9	18.6	14.2	16.1
営業利益	百万円	8,451	3,142	3,759	1,623	5,368	6,925	11,809	16,499	19,673	16,790	20,635	19,533
前年度比	%	△ 44.5	△ 62.8	19.6	△ 56.8	230.6	29.0	70.5	39.7	19.2	△ 14.7	22.9	△ 5.3
CAGR*1 (3年間)	%	19.1	△ 18.0	△ 37.3	△ 42.3	19.5	22.6	93.8	45.4	41.6	12.4	7.7	△ 0.2
売上高営業利益率	%	5.5	2.2	2.7	1.2	3.5	4.5	6.8	8.9	9.7	8.9	9.8	9.5
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	4,324	983	1,453	△ 124	1,075	4,551	7,155	9,817	12,321	11,225	14,458	13,720
総資産	百万円	92,924	90,624	103,013	99,266	102,038	102,502	121,494	135,764	155,782	161,713	178,651	164,909
現金及び預金	百万円	18,580	18,184	19,374	20,668	16,236	21,953	23,305	31,473	32,429	20,281	35,509	32,035
有利子負債（主にリース債務）	百万円	1,882	2,173	4,700	5,832	6,994	7,306	12,442	16,109	21,498	41,069	36,552	28,531
純資産	百万円	61,387	57,263	56,109	52,896	51,943	53,847	58,584	65,337	73,795	68,547	75,764	76,814
自己資本 *2	百万円	61,190	57,196	56,014	52,777	51,815	53,686	58,420	65,053	73,513	68,363	75,620	76,683
自己資本比率	%	65.8	63.1	54.4	53.2	50.8	52.4	48.1	47.9	47.2	42.3	42.3	46.5
D/E レシオ	倍	0.03	0.04	0.08	0.11	0.13	0.14	0.21	0.25	0.29	0.60	0.48	0.37
ネット D/E レシオ	倍	△ 0.27	△ 0.28	△ 0.26	△ 0.28	△ 0.18	△ 0.27	△ 0.19	△ 0.24	△ 0.15	0.30	0.01	△ 0.05
自己資本利益率（ROE）	%	6.9	1.7	2.6	△ 0.2	2.1	8.6	12.8	15.9	17.8	15.8	20.1	18.0
総資産経常利益率（ROA）	%	9.0	3.9	3.9	1.7	5.3	6.9	10.8	12.7	12.5	10.6	12.1	11.1
1株当たり純資産額（BPS）	円	699.63	676.65	662.62	624.24	612.64	634.47	689.97	767.89	867.48	832.48	920.08	967.03
1株当たり年間配当金（DPS）	円	34.00	34.00	30.00	30.00	30.00	30.00	37.00	45.00	64.00	72.00	74.00	77.00
1株当たり当期純利益（EPS）	円	48.89	11.40	17.20	△ 1.47	12.72	53.79	84.52	115.90	145.42	134.15	175.95	169.82
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	円	48.89	11.39	17.17	—	12.69	53.65	84.30	115.63	145.09	133.98	175.76	169.65
営業活動によるキャッシュ・フロー	百万円	3,932	1,016	5,291	5,877	259	11,569	6,682	12,281	9,800	△ 10,874	34,183	23,872
投資活動によるキャッシュ・フロー	百万円	△ 3,416	△ 3,823	△ 1,610	△ 2,235	△ 1,127	△ 1,264	△ 1,424	△ 1,194	△ 3,336	△ 1,515	△ 1,654	△ 4,542
財務活動によるキャッシュ・フロー	百万円	△ 7,167	△ 5,589	△ 3,490	△ 3,329	△ 3,564	△ 3,588	△ 3,905	△ 5,131	△ 5,505	233	△ 17,332	△ 22,803
現金及び現金同等物の期末残高	百万円	29,580	21,183	21,374	21,668	17,236	23,953	25,305	31,473	32,429	20,281	35,509	32,035
従業員数	名	2,210	2,422	2,374	2,252	2,284	2,317	2,294	2,431	2,560	2,703	2,548	2,579
1人当たり受注高	百万円	70	60	61	61	69	71	79	84	80	86	86	78
1人当たり売上高	百万円	70	59	60	62	67	66	76	77	79	70	82	79
1人当たり売上総利益	百万円	16	13	13	13	15	16	19	20	22	19	20	20
1人当たり営業利益	百万円	4	1	2	1	2	3	5	7	8	6	8	7

*1 CAGR : Compound Annual Growth Rate
*2 自己資本＝純資産合計－新株予約権－非支配株主持分
※ 2022年度より、サービス提供の役割を担う技術部門に帰属する労務費及び経費の一部について、従来販売費及び一般管理費に計上していたものを売上原価として計上しています
※ 2015年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失金額であるため記載していません

用語集

用語	意味
エキスパートオペレーションセンター (XOC)	当社が有する国内最大級の統合運用管理サービスのこと。24時間365日体制でネットワークの高可用性を支援する。
カスタマーサクセス/ CX (Customer Success)	導入後のICTシステムの利活用状況を継続して確認し、導入前の期待値と差があれば、お客様と協業してより適切な利活用形態に修正する技術支援のこと。技術変化に伴う既存システムの変更提言も行う。
カスタマーフェイスング	お客様と直接のやり取りを伴う役割または職務のこと。信頼関係の強化に向けて、お客様の課題解決を担う担当者のスキルや効率を最大化する組織の在り方や働き方が求められる。
スマートファクトリー	IoTネットワークなどを活用して工場内のあらゆる機器や設備、工場内で人が行う作業などのデータを取得・収集し、それらのデータを分析・活用することで新たな付加価値を生み出す工場。
スマートマニュファクチャリング	IoTやビッグデータ、AIなどを利用し、効率性向上による脱炭素化や製造パフォーマンスの向上を目指すこと。工場だけでなく、製品設計、サプライチェーンマネジメント、生産、流通、販売といったあらゆる企業活動をデータでつなぐ製造のデジタル化を指す。
3ラインモデル	組織のリスク管理・統制活動のモデル。一般的に、第1ライン：事業部門、第2ライン：管理部門、第3ライン：内部監査部門で構成。当社の場合は独自に第1ラインを監視する第1.5ラインを設置することで、規律とともに実効性の高い業務ルールの構築を図る。
セキュリティオペレーションセンター (SOC)	当社の高品質なセキュリティ分析基盤と専任のセキュリティアナリストチームで構成するセキュリティ監視体制のこと。
ゼロトラスト/ゼロトラストネットワーク	社内ネットワークを外部から守る従来の境界防御型セキュリティに代わる新しいセキュリティ対策。クラウド利用やリモートワークなど、さまざまなユーザーやデバイスが接続するICT環境において、適切な認証許可によってアクセスの信頼性を検証することで情報資産やICT資産を保護する仕組み。
デジタルガバメント	国・地方の「行政」が、自らが提供する行政サービスにおいて、デジタル技術やデータの活用によるサービスの見直しを図り、行政の在り方そのものを変革していくこと。市民・企業などの利用者目線に立って新たな価値の創出を目指す。
2025年の崖	経済産業省の「DXレポート」(2018年)の中で発表された「企業のレガシーシステムを支えるIT人材の引退などにより、システムのブラックボックス化が解消されず、かつデジタル化が進展されないことで、2025年以降日本の国際的なデジタル競争力が停滞する可能性がある」という予測を指す言葉のこと。
マネージド・サービス・プロバイダ (MSP)	回線接続から利用までを支援する事業者。ICTシステム・機器導入時に必要な各種分析を実施するとともに、家電製品同様の簡単な利用を月額定額費用で提供する。
ライフサイクルサービス	設計・構築・保守といった従来のサービスから運用、さらにシステム全体の最適化まで提案範囲を拡大することで、お客様のICT基盤戦略策定を支援するサービス。
CISSP® (Certified Information Systems Security Professional)	1989年に設立された (ISC)²*が認定する、国際的に認められた情報セキュリティ・プロフェッショナル認定資格。大手企業においてCISSP認定資格の取得が情報セキュリティ関連業務従事者の必須事項とされている。* International Information Systems Security Certification Consortium
DX (Digital Transformation)	ICTを利活用し、新たな収益モデルの創出や業務効率の大幅な向上を実現すること。当社グループではライフサイクルサービスを提供していく上で業務プロセスのデジタル化 (netone DX) に注力。生産性改善に向けて組織や人事制度の見直しも含む行動の変革を進めている。
電力可視化サービス (energy board)	ICT機器の電力消費量、温室効果ガス排出量、コストを電源コンセント単位で可視化するクラウド型GXソリューション。グルーピング機能でデータセンターなどの電力削減施策の立案に向けた多角的な分析ができる独自開発のサービス。
GX (Green Transformation)	脱炭素社会を目指す取り組みを経済成長の機会と捉え、社会変革につなげること。当社グループでは最先端ICTによって持続可能な社会への貢献と持続的成長の両立を目指す。
Innovation Showcase	当社が取り組む先端技術を発信し、お客様やパートナーと共に新しいアイデアを生み出す場。デジタルコラボ、データ&AI、CPS*・デジタルツイン、デジタルインフラ、GXの5つのテーマでテクノロジーの紹介と体験型のデモを行う。* Cyber-Physical System
LaaS (Lab as a Service)	先端技術の共同検証施設としてお客様が求める技術要件に応じたマルチクラウド環境を提供する。機能、セキュリティ、コストなどの実証及びシステムの安定性、運用手順などの事前確認が可能。技術的なアドバイスなども行い、システムの迅速な導入と意思決定を支援する。
MEC (Multi-access Edge Computing)	IoT機器やモバイル機器の近くにサーバを分散設置することで、通信遅延の短縮とネットワークへの負荷低減による高速な処理を実現する技術。
NaaS (Network as a Service)	サブスクリプション型でネットワークの機能と性能を利用するサービス。AIを活用することでネットワーク構築の初期投資や管理負担、運用コストを削減する。利用者に専門知識がなくても迅速な導入と安定した運用が可能。
SASE (Secure Access Service Edge)	セキュリティとネットワークの各機能を連携させてクラウド上で統合管理するコンセプトのこと。社外からクラウドにアクセスする場合もセキュリティを保つことができる。

会社情報

(2024年3月31日現在)

会社概要

設立	1988年2月1日
資本金	122億79百万円
従業員	2,579名
本社所在地	〒100-7025 東京都千代田区丸の内二丁目7番2号 JPタワー

株式情報

株式・株主の状況

発行可能株式総数 200,000,000株

発行済株式総数 80,308,700株

(自己株式1,010,607株が含まれています)

株主数 14,246名

証券コード 7518

所有者別株式分布状況



外部からの評価

(2024年7月31日現在)

主なインデックスへの採用

- JPX日経インデックス400
- JPXプライム150指数
- FTSE4Good Index Series
- FTSE Blossom Japan Index*¹
- FTSE Blossom Japan Sector Relative Index*¹
- MSCI日本株ESGセレクト・リーダーズ*¹
- MSCI日本株女性活躍指数 (WIN)*¹
- S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数*¹
- Morningstar日本株式 ジェンダー・ダイバーシティ・ティルト指数 (除くREIT) (GenDiJ)*¹

*1 年金積立金管理運用独立行政法人 (GPIF) が採用するESG投資の主要指数
※ FTSE Russell (FTSE International Limited と Frank Russell Company の登録商標) はここにネットワンシステムズ株式会社が第三者調査の結果、FTSE Blossom Japan Sector Relative Index 組み入れの要件を満たし、本インデックスの構成銘柄となったことを証します。FTSE Blossom Japan Sector Relative Indexはサステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます
※ ネットワンシステムズのMSCIインデックスへの組み入れ、及びここでのMSCIロゴ、商標、サービスマークまたはインデックス名の使用は、MSCIまたはその関連会社によるネットワンシステムズのスポンサーシップ、推奨または宣伝を意味するものではありません。MSCIインデックスは、MSCIの独占的財産です。MSCI及びMSCIインデックスの名称とロゴは、MSCIまたはその関連会社の商標またはサービスマークです

第三者評価

- えるばし認定
- くるみん認定
- 健康経営優良法人2024 (大規模法人部門)

ESG評価

- MSCI ESG Rating：AA (最上位から2番目)
- FTSE Russell ESG Score：3.3 (5点満点中)
- Sustainalytics ESG Risk Ratings：19.9 (Low Risk)

外部評価に関する情報は、当社ウェブサイトをご覧ください。
<https://www.netone.co.jp/sustainability/evaluation/>

記載に関する注意事項

net one reportに記載されている各社の社名は、各社の商標または登録商標です。また、「健康経営®」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

参考としたガイドライン

経済産業省 価値協創ガイダンス
IFRS (国際財務報告基準) 財団
国際統合報告フレームワーク



将来見通しに関する注意事項

本レポートには、リスク・不確実性を内包した将来見通しが記載されており、実際の結果とは大きく異なる可能性があります。これらの将来見通しは、現時点での情報に基づいており、過度に依拠できないことをご承知おきください。なお、当社では将来見通しの記載について、現時点以降の出来事や環境、予期せぬ事象の発生を反映し、更新して発表する義務を負うものではありません。